

愛媛県NPO法人育成支援事業申込書

ふりがな 団体名	(中間支援組織の名称) やわたはまみなとと みなとこうりゆうかん 八幡浜みなとと みなと交流館 (運営受託や指定管理の場合は運営団体の名称を追記してください) とくていひえいりかつどうほうじん やわたはまげんきぶろじえくと 特定非営利活動法人 八幡浜元気プロジェクト		
ふりがな 代表者 職氏名	(中間支援組織における代表者の職氏名) かんちょう きむらけんじ 館長 木村 謙児 (運営団体の代表者が上記と異なる場合は追記してください) だいひょうりじ はまだのりふみ 代表理事 濱田 規史		
設立年月日	(中間支援組織の設置) 平成25年4月12日 (運営団体の設立) 平成26年6月19日 (任団創立: 平成18年8月1日)		
事務所 所在地	(中間支援組織の住所) (〒796-0087) 住所: 愛媛県八幡浜市沖新田1581番地23 TEL: 0894-21-3710 FAX: 0894-21-3711 HPアドレス: http://www.minatto.net/ (運営団体の住所が上記と異なる場合は追記してください) 住所: _____ TEL: _____ HPアドレス: http://www.re-ygp.com/		
担当者の 連絡先	*通常、連絡がとれる携帯番号やメールアドレスを記載してください。 住所: _____ TEL: _____ FAX: _____ 担当者名: _____ Eメールアドレス: _____		
職員の状況 ※中間支援組織業 務に従事する人 数のみ記載して ください	常勤職員	4人	
	その他職員	2人	
会報誌の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有	・ 無	ホームページの有無
ホームページ有の場合、 そのアドレス	http://www.minatto.net/ http://www.re-ygp.com/		

※ 貴団体が作成している広報誌・会報誌等があれば添付してください。

**平成 27 年度愛媛県 NPO 法人育成支援事業
【地域協働推進活動助成】企画提案書**

平成 27 年 6 月 10 日

次のとおり、標記事業について、企画提案書を提出します。

申請者	団体名	八幡浜みなと みなと交流館 (特定非営利活動法人 八幡浜元気プロジェクト)
総事業費及び 希望する県補助金額	総 事 業 費	342,719 円 (うち希望補助金額 300,000 円)
事業概要	申請事業の概要を 100~200 字程度にまとめて記載してください。 NPO 等が抱える「組織マネジメント」、「資金調達」、「情報発信」の 3 分野の課題について、外部から講師を招へいし、専門的かつ具体的な事例を学ぶことで、既存 NPO 等のスキル向上を図ることをもって、活動の活性化に貢献します。 なお、南予唯一の中間支援組織であることから、南予一円に対しても積極的に参加を呼びかけを行い、その効果を相乗的に広げていきます。	
事業実施期間	平成 27 年 8 月 1 日から平成 28 年 3 月 10 日まで	

1 目的・目標	(1) 事業の背景となる NPO 法人等の課題やニーズ等について記載してください。 NPO として備えるべき運営機能(事務局機能・決済機能・情報共有他)が弱いという潜在的な課題があります。また、NPO の活動が効果的に外部に伝わっておらず、活動者及び寄付者の取り込みが進んでいないのが実情です。それを解決したいというニーズは、以前から、各団体で中心になって活動する方(コアメンバー)等からも寄せられております。
	(2) 課題を解決するための提案事業との関連について記載してください。 上記課題を解決するために、中間支援組織としての相談機能発揮はもちろんですが、同組織内では対応できないニーズに対し、外部から専門家を招へいし、専門的かつ具体的に取り組みやすい講座等を行います。
	(3) 事業の目標(NPO 法人等の事業力及び運営能力の向上について期待される成果)を記載してください。 ① NPO 等のマネジメントスキルが向上すること。 ② NPO 等の IT 等を活用した情報発信スキルが向上すること。 ③ 他団体との協働が促進され、かつ新たなファンが増えること。
	(4) 目標達成のために工夫する点を記載してください。 開催する講座に中間支援組織の実務を行う「みなと交流館」職員も参加し、自身のスキルアップにもつなげてもらいます。講座終了後も、受講団体を中心に相談等を通じたフォローアップを行っていきます。

2 実施体制	<p>貴団体及び協働して事業に取り組む各主体等を含めた事業の実施体制について記載してください。</p> <p>中間支援業務に関しては、以前より中間支援事業を手掛けてきた当法人（八幡浜元気プロジェクト）が主導しておりますが、今回の講座の効果を最大限に広げるために、みなと交流館の他部門職員の参画も促しながら、全館をあげてNPO等の課題解決に取り組めるよう体制を作ります。</p>
3 スケジュール	<p>事業の進め方、段取り等が分かるように、いつ、どのような活動を行うのか、スケジュールを具体的に記載してください。（※別紙添付でもかまいません。）</p> <p>(1) NPOの組織力向上セミナー（28年2月） (3) NPOのためのIT活用講座（27年9月） (2) 地域を巻き込むファンドレイジングセミナー（27年12月）</p>

※適宜、枠を広げてください。

<p>（1）事業の進め方、段取り等が分かるように、いつ、どのような活動を行うのか、スケジュールを具体的に記載してください。（※別紙添付でもかまいません。）</p> <p>（2）地域を巻き込むファンドレイジングセミナー（27年12月）</p> <p>（3）NPOのためのIT活用講座（27年9月）</p> <p>（1）NPOの組織力向上セミナー（28年2月）</p>	<p>（1）事業の進め方、段取り等が分かるように、いつ、どのような活動を行うのか、スケジュールを具体的に記載してください。（※別紙添付でもかまいません。）</p> <p>（2）地域を巻き込むファンドレイジングセミナー（27年12月）</p> <p>（3）NPOのためのIT活用講座（27年9月）</p> <p>（1）NPOの組織力向上セミナー（28年2月）</p>
--	--

<p>（1）事業の進め方、段取り等が分かるように、いつ、どのような活動を行うのか、スケジュールを具体的に記載してください。（※別紙添付でもかまいません。）</p> <p>（2）地域を巻き込むファンドレイジングセミナー（27年12月）</p> <p>（3）NPOのためのIT活用講座（27年9月）</p> <p>（1）NPOの組織力向上セミナー（28年2月）</p>	<p>（1）事業の進め方、段取り等が分かるように、いつ、どのような活動を行うのか、スケジュールを具体的に記載してください。（※別紙添付でもかまいません。）</p> <p>（2）地域を巻き込むファンドレイジングセミナー（27年12月）</p> <p>（3）NPOのためのIT活用講座（27年9月）</p> <p>（1）NPOの組織力向上セミナー（28年2月）</p>
<p>（2）地域を巻き込むファンドレイジングセミナー（27年12月）</p> <p>（3）NPOのためのIT活用講座（27年9月）</p> <p>（1）NPOの組織力向上セミナー（28年2月）</p>	<p>（2）地域を巻き込むファンドレイジングセミナー（27年12月）</p> <p>（3）NPOのためのIT活用講座（27年9月）</p> <p>（1）NPOの組織力向上セミナー（28年2月）</p>
<p>（3）NPOのためのIT活用講座（27年9月）</p> <p>（1）NPOの組織力向上セミナー（28年2月）</p>	<p>（3）NPOのためのIT活用講座（27年9月）</p> <p>（1）NPOの組織力向上セミナー（28年2月）</p>
<p>（1）NPOの組織力向上セミナー（28年2月）</p>	<p>（1）NPOの組織力向上セミナー（28年2月）</p>

事業収支計画書

1 収入の部

区 分	予 算 額 (円)	摘 要
助成金 (本件)	300,000	愛媛県地域協働推進活動助成金
自己財源	42,719	
収 入 計	342,719	

2 支出の部

区 分	予 算 額 (円)	摘 要
報償費 (講師謝礼)	125,600	① 講師：川北秀人 75,600円 (土日祝日の半日：3時間未満) ② 講師：久津摩和弘 20,000円 (土日祝日の半日：3時間未満) ③ 講師：山田泰久 30,000円 (土日祝日の半日：3時間未満)
旅費 (講師の交通費等)	206,402	① 80,220円 (交通費) + 5,694円 (宿泊費) =85,914円 ② 28,880円 (交通費) + 5,694円 (宿泊費) =34,574円 ③ 80,220円 (交通費) + 5,694円 (宿泊費) =85,914円
需用費 (消耗品費)	10,717	3回分の講座に係る消耗品費 ふせん 4,623円 マジック 907円×3セット=2,721円 模造紙 3,373円
支 出 計	342,719	

※ 申請しようとする事業に係る収支計画 (見込) を記載してください。

* 団体全体の事業計画ではないのでご注意ください。

【 別 添 】

1. 講座の概要

(1) NPOの組織力向上セミナー

- ① 講師 川北秀人
- ② 内容 八幡浜地区のNPOが潜在的に抱える組織の課題(事務局機能や人材不足等)を解決するため、組織のマネジメントを学びます。NPOの運営に携わる理事等コアメンバー向けの講座になります。

(2) 地域を巻き込むファンドレイジングセミナー

- ① 講師 久津摩和弘
- ② 内容 企業や学校との協働を通じて寄付をどのように集めていくのかを、講師が実践してきた「寄付つき商品プログラム」を事例に学んでいきます。また、同時にファンドレイジング(資金調達)の基本についても学びます。

(3) NPOのためのIT活用講座

- ① 講師 山田泰久
- ② 内容 NPOで活用した方がいいWEBサービス等について、具体的サービスを事例に学びます。受講したNPOがすぐに取り組める実践講座を行います。

※ 講座の名称は、仮称であり、開催告知までに変更することがあります。

※ 開催日時については現在調整中です。

なお、講師の都合が合わない場合は、招へいする講師を変更することがあります。

2. 講師のプロフィール

① 川北秀人 (かわきた ひでと)



IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所] 代表者
1964年大阪生まれ。87年に京都大学卒業後、(株)リクルートに入社。国際採用・広報・営業支援などを担当し、91年に退職。その後、国際青年交流 NGO「オペレーション・ローリー・ジャパン」の代表や国会議員の政策担当秘書などを務め、94年にIIHOE設立。NPOや社会責任・貢献志向の企業のマネジメント、市民・事業者・行政などが総力を挙げて地域を守り抜く協働・総働の基盤づくり、企業のみならず、NPOや自治体における社会責任(CSR・NSR・LGSR)への取り組み推進を支援している。

② 久津摩和弘 (くずま かずひろ)



社会福祉法人山口県共同募金会 ディベロップメント・オフィサー／山口県社会福祉協議会 主任主事／地域福祉ファンドレイジングネットワーク(CFN) 共同代表

山口県出身。山口県社会福祉協議会所属。地域福祉ファンドレイジングネットワーク 共同代表。赤い羽根 CRM 企画「募金百貨店プロジェクト」創設者。日本の地域福祉におけるファンドレイジングの研究等を行い、社会福祉協議会、共同募金会、NPO 法人、社会福祉法人、財団法人、企業対象に「ファンドレイジング」や「儲かる CRM」に関する講座、ファンドレイジング企画実施のサポートなどを全国各地で実施。

③ 山田泰久 (やまだ やすひさ)



NPO 法人 CANPAN センター 常務理事／准認定ファンドレイザー

群馬県高崎市出身。1996年日本財団に入会。2014年日本財団からNPO 法人 CANPAN センターに出向。日本財団と CANPAN センターが合同で実施する、市民、NPO、企業などによる民間主体のより豊かな社会づくりに貢献することを旨とするソーシャルプロジェクト「日本財団 CANPAN プロジェクト」の企画責任者。主に、NPO×情報発信、オンライン寄付、助成金、IT・Web、出身地などの文脈でセミナー開催、セミナー講師、プロジェクト、情報発信などを行っている。